

# 健康のまちづくりについて

## ○現在の健康づくりの取り組み

- ① 妊娠期から思春期
  - ・母子の健康な心とからだづくりを支援する妊婦健診・乳幼児健診を実施しています。
  - ・子育て世代包括支援センターにおいて、個別の育児相談などを実施しています。
- ② 成人期
  - ・生活習慣病の予防を目的とした特定健診や特定保健指導、健康相談、健康教室などを実施しています。
- ③ 高齢期
  - ・心身機能の維持回復を図る体操教室のほか、閉じこもりを防止する介護予防事業などを実施しています。

現在の健康づくりの取り組みをさらに進め、新たな施策を取り入れることで

- ライフステージに応じた切れ目のない健康づくりを支援します。
- スポーツ、運動を通じた健康の保持増進を図ります。

## ○平成31年度に行う取り組みの例

- 特定健診等推進事業 3,587万円【拡充】
  - ・糖尿病腎症等重症化予防に取り組みます。
  - ・生活習慣病の予防対策の強化を図るため、医療機関と連携した適切な保健指導を実施します。
- 母子保健事業・育児等健康支援事業 215万円【拡充】
  - ・1歳半健診を毎月実施するほか、育児相談で健康サポーター（ボランティア）を活用します。
- 健康増進事業 261万円【拡充】
  - ・高齢期に心身機能が低下する「フレイル」予防に関する取り組みを充実します。
  - ・健康フェアの開催、健康づくりポイント事業※などにより、楽しみながら健康づくりの動機づけをします。
- 生涯スポーツ推進事業 243万円【拡充】
  - ・正しいラジオ体操を市民に普及する、ラジオ体操会を開催します。
  - ・体力測定会において自らの体力年齢を把握し、体力づくり、健康の保持と増進に役立ててもらいます。

※健康づくりポイント事業とは・・・

自主的に健康づくりに取り組み、疾病予防に向けた行動を促すものです。  
人間ドックを含む特定健診やがん検診の受診、健康づくり講演会やスポーツ教室、介護予防事業などへの参加に応じてポイントのため、1年間のポイントに応じて抽選で健康グッズをプレゼントします。  
楽しみながら健康づくりに取り組むための動機づけとして新たに行います。